報道関係者各位

2024年8月21日(水)
発信：粉河産土神社

# オリジナルおみくじ
# かみさまの“御神籤※1”を頒布開始

**粉河におられる神様を身に宿し、ご利益(ごりやく)にあやかりましょう!**

粉河産土神社(こかわうぶすなじんじゃ)(宮司：簡梓(がま あずさ))は、神様や神社の魅力を伝えるため2024年8月31日(土)より、新たにオリジナル御神籤の頒布を開始します。(初穂料 300円)
「御神籤」は、粉河産土神社および粉河地区に鎮座する関連神社(全七社／八柱)※2の神様を、親しみのあるイラストにし携帯しやすい名刺サイズのカード型にした御神籤です。また、御神籤に関連し、3つの条件いずれかを達成した方には「粉河七社詣」の御詣印(無料)を差し上げます。

**【御神籤について】**

**御神籤は8種類で、厚紙・ラミネート使用のカード型。表面には神様(八柱)の名前やイラスト、裏面には説明や御神徳等を掲載しています。カード型なのでお財布等に入れてもいいし、ケースに入れて保管してもOK。上部には穴があるのでもちろん吊り下げることもできます。粉河住民の方や観光客の方にPRして、粉河産土神社 および関連七社)に賑わいを呈したいと思います。**

↑ポスター・チラシ

**【特別御詣印について】**(無料)

「粉河七社詣」の御詣印を受けるには、下記3つのうちいずれかが条件となります。(詳細はA4チラシ裏面を参照)

① 「御神籤」を5枚集めた方(おみくじを引かれた方)
② 粉河七社のうち五社以上(粉河産土神社含)に参り写真を撮られた方
③ スマホアプリ※3でスタンプを五社以上(粉河産土神社含)集めた方

**【作ったきっかけなど】**

関連神社も含めてもっと神社に参ってほしいと考えていた宮司は、「おみくじは御神籤と書く。ならば神様のご利益をそのまま参拝者にお渡しする御神籤にすれば知るきっかけにもなり、親しみが増すのでは」と考えました。関連神社の神様も掲載することで、どういう神様がどの場所にいるかや、どんなご利益(御神徳)があるかを知ることができます。

イラストは地元イラストレーターに中身やイメージを伝え、親しみのある神様に仕上げました。

↑御神籤(サイズ 90×55mm)

※1 販売品は「御神籤」です。これまでの「おみくじ」も引き続き頒布します。
※2 神様を数える場合は「柱」を使用します。
※3 スマホアプリ「SpotTour」は、無料の観光DXプラットフォームを提供する「スポットツアー株式会社」が提供する無料アプリです。

**■ 粉河産土神社とは**

西国三番粉河寺の鎮守として創建し、江戸(粉河)の総鎮守で、紀州三代徳川頼宣の大祭を行っています。令和5年に全面改修に取り組み、革命の舞の公開など地域の活性化の取り組みを積極的に行う。令和6年6月には「粉河祭の時代祭(年行)」の復元に成功しました。

**■ 粉河七社**　粉河産土神社／大(だい)神社／岸本神社／葛辻(かつじ)神社／須佐神社／雨野神社／丹生明神社

【お問い合わせ先】 粉河産土神社(土は土に点) (宮司：簡梓(がま あずさ))
〒649-6531 和歌山県紀の川市粉河2788　電話番号：0736-73-2415(9時～16時／不定休)
https://ubusuna.org/ (WEBサイトは8月29日公開)